



Date of Mailing: January 27, 2003

NOTICE OF REJECTION

Application No: 9-214943

Date of Notice: January 23, 2003

RECEIVED
MAR 11 2003
TECHNOLOGY CENTER 28000

GROUND OF REJECTION

This application should be rejected based on the Japanese Patent Law, Article 29, second paragraph (Obviousness).

NOTE:

JP-A-04-144217 teaches an ignition coil for an engine. The ignition coil is composed of a stick core, a primary and a secondary windings wound on the core, a primary spool for the primary winding, a secondary spool for the secondary winding, and a resin insulator.

JP-61-158116 teaches a coil bobbin (spool) composed of a resin material and glass fibers. The resin material includes a rubber in excess of a predetermined value.

JP-A-08-203757 teaches a secondary winding arranged inside a primary winding.

JP-A-07-142233 teaches a coil bobbin composed of a resin including a reinforcing fiber material. Expansion and contraction of the fibers are regulated by varying the orientation of the fibers.

JP-A-60-103608 and **JP-U-62-172127** (Utility Model Application No. 61-060216) teach a wire member such as a band that is wound around a stacked core.

48085

整理番号 ND970807

発送番号 022186

発送日 平成15年 1月27日 1 / 3

拒絶理由通知書



特許出願の番号	平成 9年 特許願 第214943号
起案日	平成15年 1月23日
特許庁審査官	山田 正文 8835 5R00
特許出願人代理人	服部 雅紀 様
適用条文	第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

請求項1～3, 5, 6, 8, 12～14, 16, 17について引用文献1～3
請求項4, 15, 18について引用文献1～4
請求項7, 9～11について引用文献1～6

備考

引用文献1には、棒状のコアと、コアの外周に巻回された一次コイル及び二次コイルと、前記一次コイルを巻回する一次スプール、及び前記二次コイルを巻回する二次スプールと、樹脂絶縁材とからなる内燃機関用点火コイルが、引用文献2には、コイルボビン(スプールと等価)を所定値以上のゴム成分を含有する所定の樹脂材料及びガラス繊維により形成する技術が記載されている。

膨張係数、粘度等の諸特性を最適化、好適化することは当業者が適宜為し得る設計事項に過ぎない。また、二次コイルを一次コイルの内周側に配置することは、引用文献3等に記載されるように周知のことである。

引用文献4には、繊維からなる補強材を含有する樹脂により形成されるコイルボビンにおいて、前記繊維の配向方向を調節することにより、膨張、収縮を調整する技術が記載されている。

引用文献5, 6に記載されるように、積層コアの外周にバンド等の線材を巻回することは周知である。

この拒絶理由通知書中で指摘した請求項以外の請求項に係る発明については、現時点では、拒絶の理由を発見しない。拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

引用文献等一覧

1. 特開平04-144217号公報
2. 特開昭61-158116号公報
3. 特開平08-203757号公報
4. 特開平07-142233号公報
5. 実願昭61-060216号（実開昭62-172127号）のマイクロフィルム
6. 特開昭60-103608号公報

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 IPC第7版 H01F30/00, 38/12
27/24, 41/02

DB名

・先行技術文献

特開平7-274470

特開平9-45555

特開平9-22825

特開平8-124779

特開平9-87495

特開平2-240902

特開昭63-293908

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第四部 インターフェイス（情報転送） 山田

TEL. 03(3581)1101 内線 3565

発送番号 022186

発送日 平成15年 1月27日 3 / 3

FAX. 03 (3580) 6907